

エトン2100は、常温硬化タイプの二液型エポキシ樹脂塗料です。
機械的性質・耐薬品性などにおいて、きわめてすぐれた性能を有しています。

特 長

- 耐薬品性にすぐれています
- 耐溶剤性にすぐれています
- 可とう性がすぐれています
- 付着性にすぐれています

用 途

室温で硬化乾燥するので、高温焼付のできない化学薬品貯蔵槽・化学機械装置などの内外部保護塗装に最適です。
その他、化学工場内外機械器具・工作機械・医療機械・タンク・ドラム缶などに適しています。

容 量

エトン2100 各色	16kgセット(主剤12.8kg 硬化剤 3.2kg) 4kgセット(主剤 3.2kg 硬化剤 0.8kg)
エトン2100 プライマーCF(グレー、赤錆)	16kgセット(主剤12.8kg 硬化剤 3.2kg) 4kgセット(主剤 3.2kg 硬化剤 0.8kg)
エトン2100 Sシンナー(標準および夏用)	16L、4L
エトン2100 Qシンナー(冬用)	16L、4L

硬化剤の種類

硬化剤は主剤によって異なりますので、注意してください。	
クリアー用	ETB-100 硬化剤
黒・赤・ブルー・グリーン系	ETB-90 硬化剤
白・オーカー・パーミロン・赤錆・G・10G 及び調色品の淡彩・中彩用	ETB-60 硬化剤
プライマー用	ETB-40 硬化剤

耐薬品性・耐溶剤性試験表

5%食塩水	A	四塩化炭素	A
3%水酸化ナトリウム(常温ならびに 50℃)	A	ホルマリン	C～D
10%水酸化ナトリウム(常温ならびに 50℃)	A	ひまし油	A
20%水酸化ナトリウム(常温ならびに 50℃)	A	灯油	A
50%水酸化ナトリウム(常温ならびに 50℃)	A	機械油	A
水酸化カルシウム飽和液	A	揮発油	A
10%硫酸	A	メチルアルコール	C～D
50%硫酸	A	局方エチルアルコール	B～C
95%硫酸	E	ベンゾール	A
10%塩酸	A	アセトン	B
35%塩酸	D	メチルエチルケトン	B
10%硝酸	D	メチルイソブチルケトン	B
氷酢酸	E	酢酸エチル	A
10%酢酸	E	水	A
0.5%石けん水	C	温水(50℃)	D
二硫化炭素	A	海水	A
切削水(シンタイロ 9930、10 倍液)	A	A-1 か月以上異常がない B-1 か月以上外観は異常がないがやや軟化 C-1 か月以内に一部欠陥を生じた D-7 日以内に一部欠陥を生じた E-2～3 日以内に一部欠陥を生じた	

使用上の注意

- 混合
- 塗装
- 乾燥と塗装間隔
- ポットライフ

主剤 80：硬化剤 20 の割合で混合し、よくかき混ぜて30分間熟成したのち使用してください。
硬化剤は主剤によって異なりますので、十分注意してください。間違った硬化剤を使うと性能が発揮されません。

被塗面はできるだけ清浄にしてから塗装してください。特に油分は完全に除去してください。
他種塗料の塗膜の上へ塗装すると、下の塗膜を侵し、しわを生じたり乾燥しなかったり、塗膜の性質が著しく不良となることがあります。エポキシ樹脂塗料以外の旧塗膜は除去してから塗装してください。
希釈には専用シンナーをご使用ください。

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥(分)	50	10	7
硬化乾燥(時間)	48	15	10
塗装間隔	48時間以上 15日以内	15 時間以上 15日以内	10 時間以上 15 日以内

塗装間隔を超えた場合は、全面をサンドペーパーなどで目粗ししてから塗装してください。
硬化乾燥後も徐々に硬化は進み、7～10 日間で完全硬化乾燥します。被塗装物を過酷な条件で
ご使用になる場合は、完全硬化乾燥後にしてください。なお、加熱による促進乾燥もでき塗装後
5～15 分放置してから次の加熱条件で乾燥すると完全硬化します。

加熱温度	加熱時間
40℃	10 時間
60℃	5 時間
80℃	1 時間
100℃	1時間
120℃	20 分

120℃以上の高温では、塗膜が変色したりもろくなったりするおそれがあります。

主剤・硬化剤混合後10時間を超えた塗料は使用しないでください。

塗り面積

種類	1回塗り面積(kgあたり)	1回塗り所要量(㎡あたり)
クリアー	8.3～11.0 ㎡	0.09～0.12kg
エナメル	7.1～9.0 ㎡	0.11～0.14kg
プライマー	4.8～6.2 ㎡	0.16～0.21kg

塗り面積・所要量は、素地の状態や塗装方法により変動します。

試験成績表 エトン 2100 白

項 目	規 格	結 果
容器の中での状態	主剤・硬化剤ともにかき混ぜたとき堅い塊がなくて一様になること。	合格
分散度(μm)	40 以下	合格
乾燥時間(h)	16 以内(半硬化乾燥)	合格
塗装作業性	塗装作業に支障がないこと。	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること。	合格
ポットライフ(h)	5 以上	10
隠ぺい率	0.90 以上	合格
鏡面光沢度(60 度)	70 以上	合格
耐衝撃性	衝撃によって割れ・はがれができないこと。 デュボン式(300g×500mm)	合格
付着性	クロスカット法(2mm間隔ます目 25) 分類0	合格
耐アルカリ性	水酸化ナトリウム溶液(50g/ℓ)に 168 時間浸したとき異常がないこと。	合格
耐揮発油性	試験用揮発油3号に48時間浸したとき異常がないこと。	合格
耐候性	2 年間の試験で塗膜にさび・膨れ・割れ・はがれがないこと。	合格

上記の数値は標準のものであり、若干の変動はあります。

塗装仕様書 機械器具塗装の一例(屋内用)

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔 (20℃)
1	素地調整 1種ケレン	サンドブラストにより、黒皮・浮錆を完全に取り除き、油分・水分・ほこりのない清浄な面にしてください。 (ISO Sa2 1/2 以上)					
2	下塗り	エトン2100プライマー 主剤:硬化剤=80:20 ポットライフ 10 時間	スプレー	10～30	0.22～0.24	30	15 時間以上 2 週間以内
3	拾いパテ	ポステル20パテ ベース:硬化剤=100:1.5	へら付け	0～10			5 時間以上 2 週間以内
		上記質量比で混合希釈し、均一にヘラにて混ぜたのち、下地の凸凹によって 2～3 回へら付けしてください。 乾燥後、から砥ぎしてください。					
4	パテ付け	上記パテを全面にへら付けしてください。					
5	研ぎ	砥石または#180～#240 耐水ペーパーで水砥ぎしてください					
6	上塗り	エトン2100 主剤:硬化剤=80:20	スプレー	20～40	0.14～0.16	25	15 時間以上

* 耐候性が必要な場合はさらにウレオール300またはウレオール600を上塗りしてください。

取扱い及び保管上の注意

- 1. 取り扱い作業場所は火気のないところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
- 2. 塗装中、作業中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクをつけ、更に頭巾・保護メガネ・えり巻きタオル・保護手袋などをしてください。
- 4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 5. しっかりフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 6. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
- 7. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。
- 8. 本来の用途以外には使用しないでください。
- 9. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。

緊急時及び応急処置

- 1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、廃棄してください。
- 2. 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
- 3. 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 5. 火災には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

- 1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定め
に準じた処理業者に委託してください。
詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。

川上塗料株式会社

本社	〒661-0001	尼崎市塚口本町二丁目41番1号	06-6421-6325(代)
営業所	仙台	024-959-4777	北日本 024-959-4777(代)
	東京	03-5661-1501(代)	金沢 076-231-1907
	浜松	052-501-8211	大阪 06-6421-6363(代)
	名古屋	052-501-8211(代)	広島 082-293-6868(代)
	九州	092-541-3461(代)	
ホームページアドレス		https://www.kawakami-paint.co.jp/	